

第8回 遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会

令和6年度アクションプラン取組状況報告及び
連携・協働アクションプランの具体的取組について

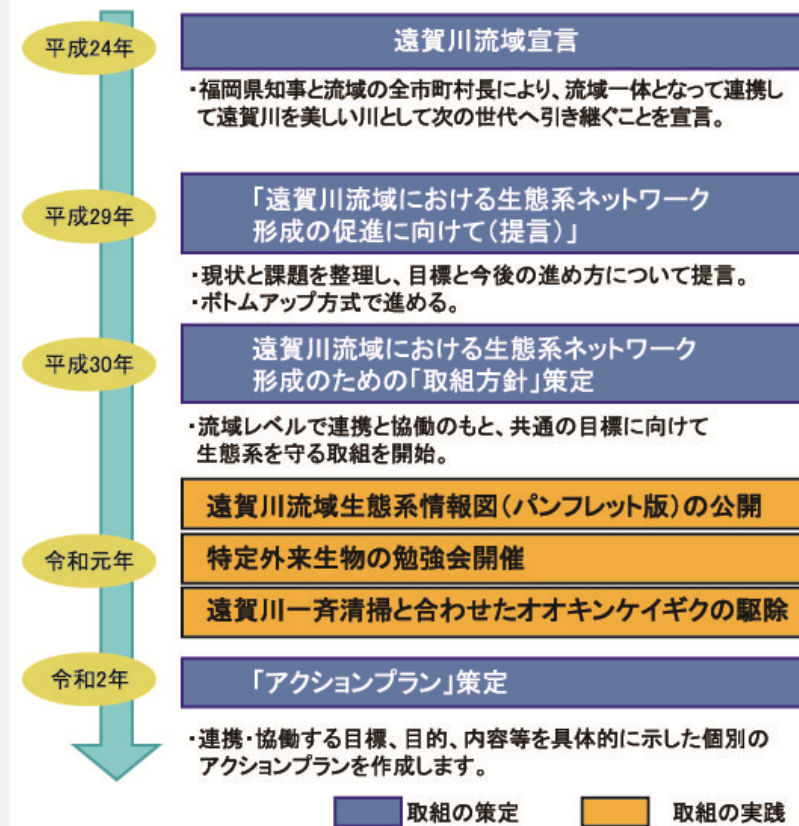
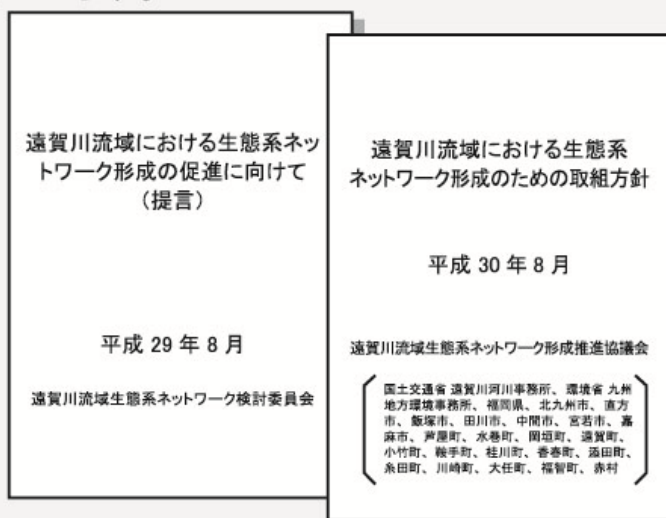
令和 7年 7月 25日

はじめに:これまでの経緯

遠賀川流域生態系ネットワーク形成に向けた取組の経緯

平成 24 年の「遠賀川流域宣言」を受けて、遠賀川を基軸とした生態系ネットワーク形成の促進を図っていく上で、進むべき方向を示すため、各分野の専門家からなる検討委員会を設置し、「提言」をとりまとめました。

この「提言」を踏まえて実践していくため、関係機関（国、福岡県、流域市町村）をメンバーとした作業部会、推進協議会で議論・策定した「取組方針」のもと目標を共有しながら、流域全体で連携・協働し、流域へ展開できる具体的な取組を実践しています。



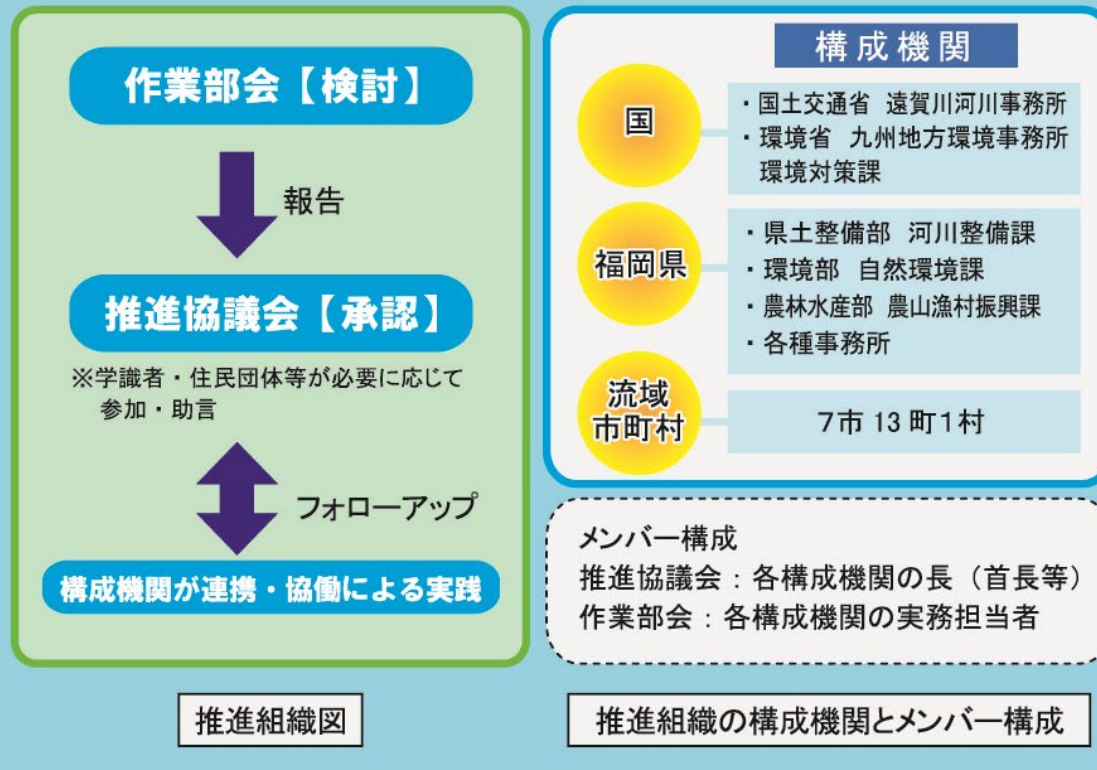
※連携・協働アクションプランの具体的な取組は、進捗に応じて適宜見直す。

はじめに:組織

流域生態系ネットワーク形成の推進組織

流域が一体となって生態系ネットワーク形成を促進するため、国土交通省、環境省、福岡県、流域内の7市13町1村からなる「遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会」を設立しています。

また、その実践組織として作業部会を開催しています。



推進協議会



作業部会

	作業部会	遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会
令和7年度	R7.6.26 第11回 作業部会 ・アクションプラン取組状況 ・連携・協働アクションプランの具体的取組	R7.7.25 第8回 協議会 ・アクションプラン取組状況報告 ・連携・協働アクションプランの具体的取組の審議

今回→

はじめに: 遠賀川流域生態系ネットワーク形成により期待される効果

○生物多様性の向上

森林・里山・河川・湿地・海岸環境の場の改善により生物多様性が向上し、災害リスクの低減、動植物の生息・生育環境改善、自然環境の利活用(バードウォッチ、昆虫採集、釣り人、レジャー等)の増加が期待される。

○経済活性化

環境にやさしい農作物(減農薬、無農薬)、農地・漁場改善等により農産物・水産物ブランド化、農家の所得増が期待される。



エコ農産物
認証制度



夢れんげ
減農薬栽培米



植樹



魚道公園



コウノトリの飛来



湿地保全



水辺の体験活動



観光



海浜レジャー
(芦屋町観光協会HP)



エコツーリズム

○地域活性化

自然体験、環境学習を通じて学校や企業などの水辺利用が活発化、自然への愛着醸成、自立心、社会貢献、郷土愛を通じて地域住民の豊かな人格形成が期待される。



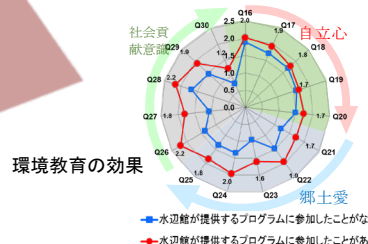
環境学習



環境学習(小竹北小)



遠賀川魚道公園環境学習



はじめに:遠賀川流域生態系ネットワーク形成の取組 (概要)

■生態系ネットワークの目標

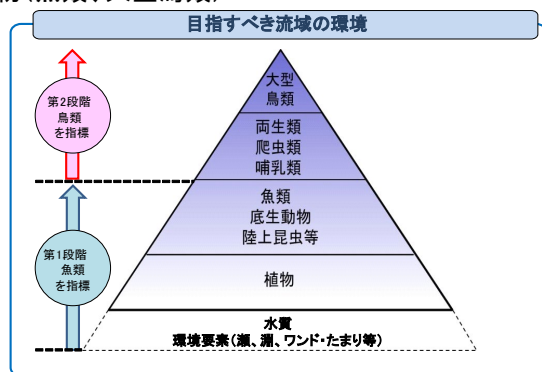
- 石炭産業が盛んになる明治期以前の自然環境に近づける。
- 実現した自然環境と歴史・文化的資源を有機的につなげ、地域や住民の豊かな生活を実現する。

■生態系ネットワークの進め方

- 生態系ピラミッドの下位の生物から整えていく「ボトムアップ方式」により展開を図る
- ポテンシャルの高いホットスポット等の拠点を回廊でつなぎ、点から線、線から面への展開を図る
- 得られた豊かな自然を、歴史・文化的資源と有機的につなげて地域づくりへの展開を図る

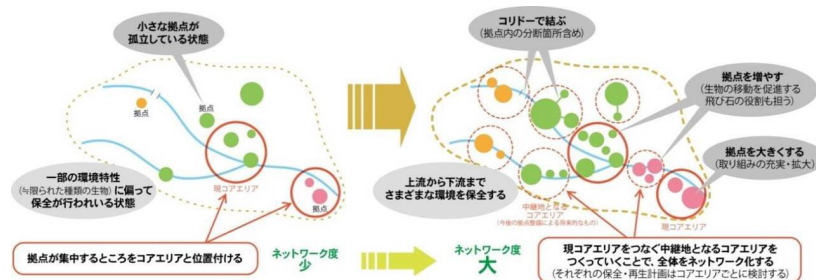
■ボトムアップ方式

水質→植物→動物(魚類、大型鳥類)



■展開イメージ

点(ホットスポット)を増やす→線→面



■アクションプランの取組内容

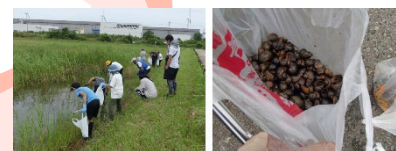
14の個別アクションプランがある

アクションプランの取組内容			
NO	取組内容	NO	取組内容
①	河口域干潟の保全・再生	⑧	里地・里山における水辺のネットワーク形成
②	河川の縦断的連続性の保全・再生	⑨	流域の環境を守る人材の育成
③	河川とその周辺の横断的連続性の再生	⑩	豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興
④	河川における湿地環境の保全・再生	⑪	流域における多様な主体の連携
⑤	外来生物の駆除等	⑫	生態系に関する情報共有★
⑥	人の営みと自然が調和した農地環境の保全・再生	⑬	生態系に関する情報発信★
⑦	人の営みと自然が調和した森林環境の保全・再生	⑭	生態系に関する普及啓発活動★

■連携・協働アクションプランの具体的取組

○外来生物対策

- ・ スクミリンゴガイを対象生物とし、今後、勉強会等を実施、駆除、利活用等を検討



○自然環境

- ・ 既存のフットパスと動植物散策マップを組合わせる



○社会環境

- ・ 取組の情報発信・共有
- ・ 既存のイベントを活用して普及啓発



はじめに:遠賀川水系流域治水プロジェクトにおけるグリーンインフラメニュー

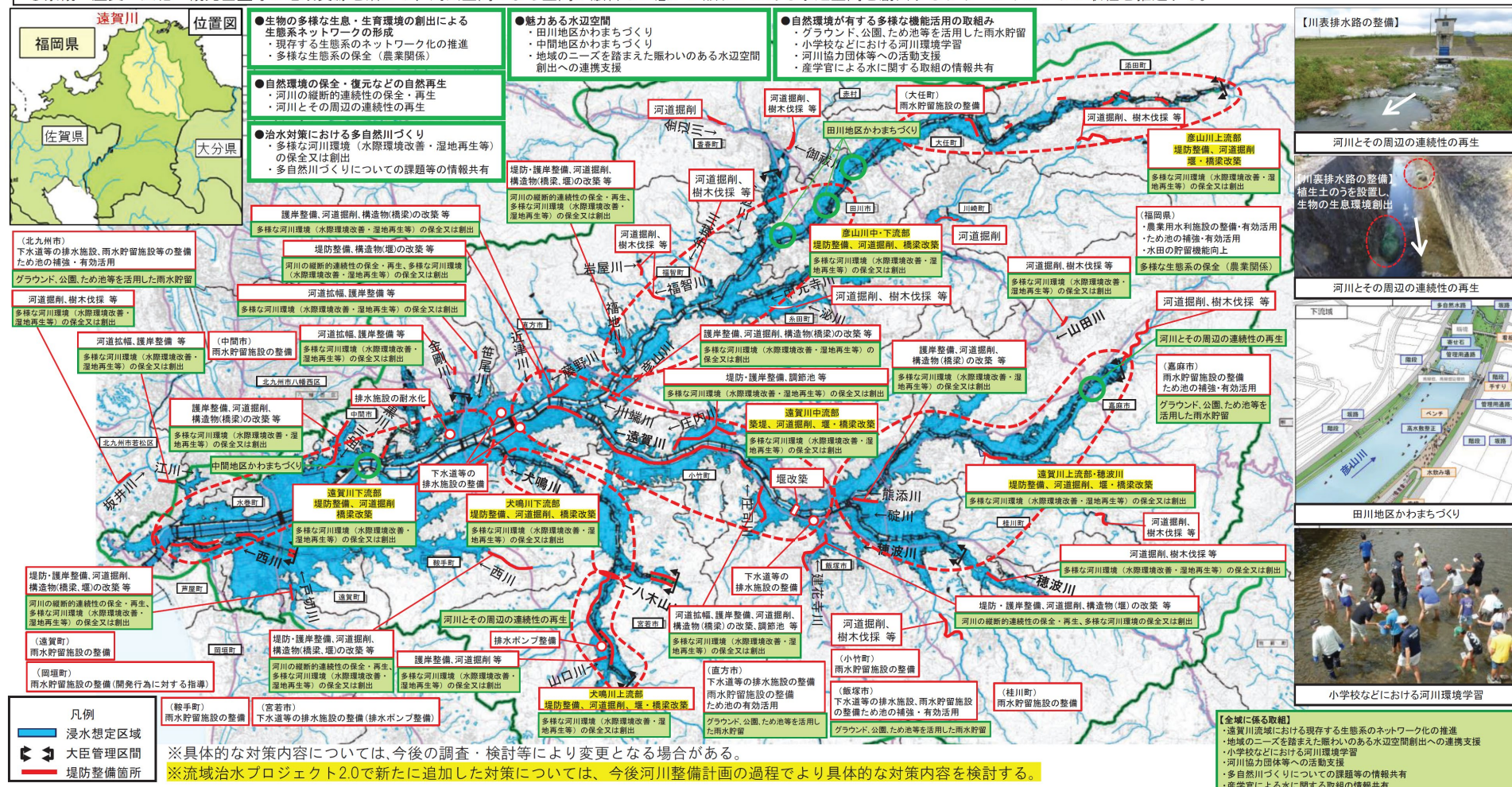
遠賀川水系流域治水プロジェクト【グリーンインフラ】

～気候変動の影響に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

R6.3更新

■グリーンインフラの取り組み 『石炭産業で栄えた遠賀川流域の自然再生と観光振興・地域活性化の推進』

- 遠賀川流域では、石炭採掘に伴う鉱害復旧事業や高度経済成長期に急速に進められた河川改修等の影響により河川の自然環境は失われてきましたが、近年の多自然川づくりの取組等により、遠賀川の河川環境（瀬・洲、砂洲、ワンド・たまり、ヨシ原等）は回復しつつある。
- 遠賀川流域においては、適度な人為的影響の下で多様な生物が生息・生育し複雑な種間関係が存在していたと考えられる明治期以前の自然環境に近づけるため、河川とその周辺の連続性の再生をはじめ、現存する生態系をネットワーク化するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。
- 景観・歴史・文化・観光基盤等の地域資源を活かし、河川空間とまち空間が融合した憩いと賑わいのある水辺空間を創出するグリーンインフラの取組を推進する。



はじめに：取組事例 河川の縦横断的連続性の保全・再生

○ 国・県・流域内市町村等が一体となって、遠賀川を基軸とした生態系ネットワークの取組を実施中。

取組 1：河川の縦断的連続性の保全・再生



取組 2：河川とその周辺の横断的連続性 (エコロジカルネットワーク再生事業)



御徳地区



目尾地区



下境地区



下境地区（排水樋管改良）



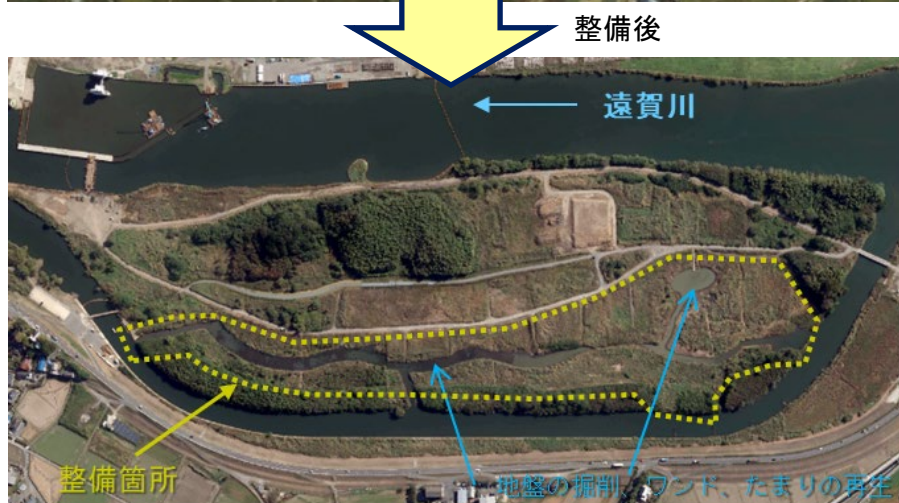
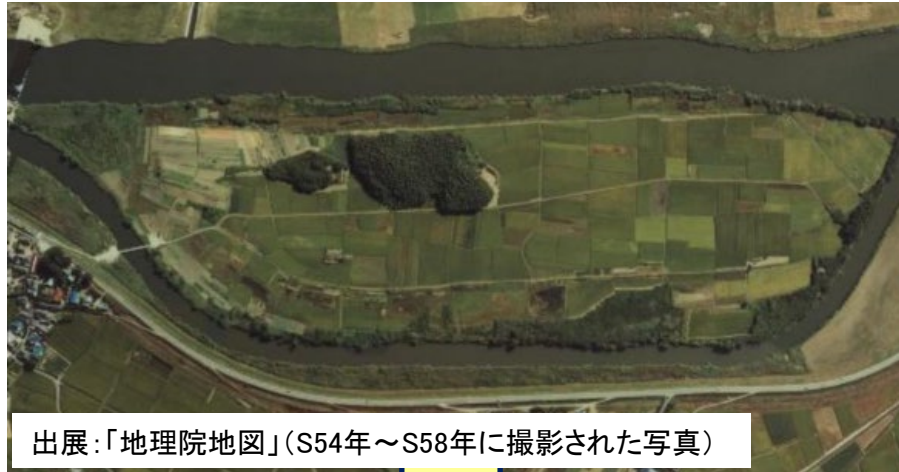
上西郷地区



金生地区

はじめに: 取組事例 中島地区自然再生事業

取組 3 : 河川における湿地環境の再生



中島地区の自然再生事業
ヨシ原の維持・再生（中島地区）



維持管理・利活用

(1)アクションプラン:各WGの位置づけ

■アクションプランとWGの位置づけ

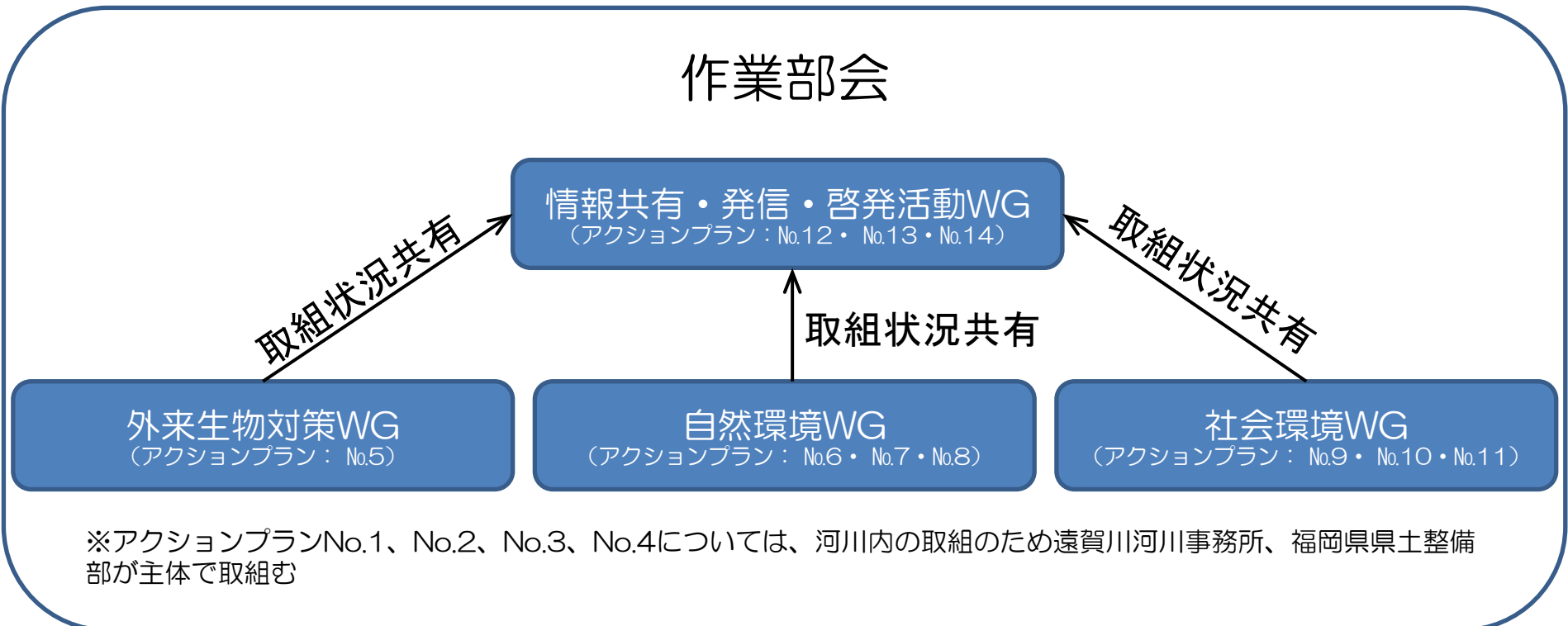
流域全体で連携・協働して、効率的・効果的にアクションプランを進めるため、つながる・つなげる仕組みとして、以下のとおり、4つのワーキンググループ(以下WGという)を立ち上げている。それぞれのWGが軸となり、アクションプランを実践している。

※「情報共有・発信・啓発活動WG」:生態系に関する情報共有・情報発信・啓発活動を担う。

※「外来生物対策WG」:外来生物の駆除に資する取組を担う。

※「自然環境WG」:農地環境・森林環境の保全、里地・里山の水辺ネットワーク形成に資する取組を担う。

※「社会環境WG」:人材育成、自然・歴史・文化的資源を活かした地域振興、多様な主体の連携を構築する取組を担う。



(1)アクションプラン:各WGの位置づけ

■WG構成(現在)

WG名 (リーダー)	構成メンバー
情報共有・発信・啓発活動WG	遠賀川河川事務所、外来生物対策WGリーダー、自然環境WGリーダー、社会環境WGリーダー
外来生物対策WG (添田町)	環境省九州地方環境事務所、福岡県環境部、北九州市、直方市、中間市、岡垣町、遠賀町、香春町、添田町、大任町、芦屋町、水巻町、福智町
自然環境WG (小竹町)	福岡県農林水産部、八幡農林事務所、飯塚農林事務所、田川県土、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、飯塚市、宮若市、嘉麻市、小竹町、鞍手町、桂川町、赤村
社会環境WG (福岡県土整備部)	福岡県県土整備部、直方県土、北九州県土、飯塚県土、田川市、糸田町、川崎町、宗像・遠賀保健福祉環境事務所

■今後のWGについて

オオキンケイギク駆除、エコサークルおんががわ等、WG構成メンバーにとらわれず、流域エリア全体での取組が浸透しつつある。

また、外来生物・自然環境・社会環境での項目間での取組協力の必要性も高まってきている。

以上のことから、連携・協働の取組をより効率的・効果的に推進するため各WGを統合し、各WG項目はテーマとして作業部会全体で取組を進めていく。

(2) R6年度のアクションプラン取組状況

●R6年度の各関係機関のアクションプラン取組状況は以下のとおり。
取組状況の詳細については、別紙に整理した。

NO	アクションプラン項目	取組み実施状況	取組機関	別紙資料
1	河口域干潟の保全・再生	・河川水辺の国勢調査（底生動物調査）を実施	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.2
2	河川の縦断的連続性の保全・再生	・遠賀川魚道公園にて小学生向けの環境学習を実施	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.2
		・猪位金川(田川市)において堰の魚道整備を実施	福岡県 県土整備部 河川整備課	P.2
		・猪位金川において魚道整備を実施	福岡県 田川県土整備事務所	P.2
3	河川とその周辺の横断的連続性の再生	・目尾地区、金生地区住民WGを開催	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.3
		・漆生地区住民WGに向けた関係機関との協議を実施	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.3
		・清掃活動の支援（助成金）	福岡県北九州市県土整備事務所	P.3
		・「ふくおか川の大掃除」の活動実施	福岡県北九州市県土整備事務所	P.3
		・目尾地区住民WGを開催	飯塚市	P.4
		・曲川の遊歩道清掃及び草刈りを実施(年2回)	中間市	P.4
		・JR中間駅から筑豊電鉄桶谷駅区間の清掃活動	中間市	P.4
		・金生地区住民WG【書面開催】	宮若市	P.5
		・遠賀川水系エコロジカルネットワーク検討会へ出席	嘉麻市	P.5
		・穴目排水樋管周辺整備の打合せ	嘉麻市	P.5
		・不法投棄パトロールを実施	遠賀町	P.5
		・県道から遠賀川河川敷（町占用区域）に投棄された冷蔵庫を回収	遠賀町	P.5
		・金辺川流域において清掃活動の支援	香春町	P.5
		・町内一斉清掃を実施(年2回)	川崎町	P.5
4	河川における湿地環境の保全・再生 （多自然川づくり）	・中島の火入れを実施	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.6
		・中島の火入れのため、消防隊員、救急車による協力を行った	中間市	P.6
		・河川環境調査を行い、河川環境に配慮した施工を検討	福岡県 県土整備部 河川整備課	P.7
		・河川工事を実施	福岡県 飯塚県土整備事務所	P.7
		・ホタルが飛来する河川の草刈、清掃活動を実施	岡垣町	P.7
		・金辺川流域において清掃活動の支援	香春町	P.7

(2) R6年度のアクションプラン取組状況

NO	アクションプラン項目	取組み実施状況	取組機関	別紙資料
5	外来生物の駆除等	・ オオキンケイギクの駆除	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.8
		・ 外来種防除リーフレットをHPに公開	福岡県 環境部 自然環境課	P.8
		・ 防除実施計画(R6.3)に基づきアライグマの防除を実施	福岡県 環境部 自然環境課	P.8
		・ オオキンケイギクの駆除	福岡県 田川県土整備事務所	P.8
		・ オオキンケイギクの駆除（対象が見当たらず抜去なし）	福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	P.8
		・ HPにて外来生物の情報発信	直方市	P.8
		・ HPにて外来生物の情報発信	飯塚市	P.8
		・ HPにて外来生物の情報発信	中間市	P.9
		・ 外来生物の捕獲・駆除のため、罠の貸出を実施	嘉麻市	P.9
		・ 美化巡視員による不法投棄の巡視(週1回)	芦屋町	P.9
		・ オオキンケイギクの抜去	水巻町	P.9
		・ 広報誌にてオオキンケイギク情報を発信	水巻町	P.9
		・ オオキンケイギクの駆除	岡垣町	P.10
		・ 中学生向けに生物多様性ミニ教室を開催	遠賀町	P.10
		・ 条件付特定外来生物の駆除	遠賀町	P.10
		・ 外来生物の情報発信(HP掲載、チラシ配架等)	香春町	P.10
		・ オオキンケイギクの分布状況確認、駆除、巡視を実施	添田町	P.11
		・ オオキンケイギクの駆除	糸田町	P.11
		・ オオキンケイギクの分布状況確認、駆除、巡視を実施	大任町	P.11
6	人の営みと自然が調和した 農地環境の保全・再生	・ 市内4校の小学6年生に対し、田植え体験を実施	飯塚市	P.12
		・ 小学生向けの農業体験(田植え、稲刈り、餅つき)を実施	中間市	P.12-13
		・ 小学校児童による田植え、稲刈り体験	芦屋町	P.14
		・ 農業イベントを開催(年2回)	赤村	P.14

(2) R6年度のアクションプラン取組状況

NO	アクションプラン項目	取組み実施状況	取組機関	別紙資料
7	人の営みと自然が調和した 森林環境の保全・再生	・シカの生息状況調査や捕獲事業、絶滅危惧種の趣旨の保存を実施	福岡県 環境部 自然環境課	P.15
		・レンゲツツジの生育状況調査及び保全のための草刈りを実施	福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	P.15
		・植物を中心とした自然観察会を開催	福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	P.15
		・保安林において間伐等を実施	飯塚農林事務所	P.15
		・森林組合等林業事業体を実施する森林整備を支援	飯塚農林事務所	P.15
		・飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」を21回開催	飯塚市	P.16
		・環境維持のため曲川源流にて草刈りを実施	中間市	P.16
		・年間を通じて、間伐、下刈、植栽を実施	添田町	P.17
		・有害鳥獣(ニホンジカ・イノシシ・アライグマ等)の捕獲を実施	添田町	P.17
		・九州シカ広域一斉捕獲を実施	添田町	P.17
8	里地・里山における水辺の ネットワーク形成	・魚類等のモニタリング調査を実施	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.18
		・エコネット住民WG(目尾地区)を開催	飯塚市	P.18
9	流域の環境を守る人材の育成	・出前講座を小学生を対象に開催	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.19
		・取組内容の共有や意見交換、勉強会を実施	福岡県 宗像・遠賀保健福祉環境事務所	P.19
		・環境保全活動団体向けにセミナーを開催	福岡県 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	P.19
		・ゴーヤの苗を配布(緑のカーテンプロジェクト)	飯塚市	P.19
		・環境推進教育大会を市役所本庁舎で開催	飯塚市	P.19
		・市内小学生に環境啓発(冊子)副読本を配布	田川市	P.19
		・小学校にて魚道学習を実施	芦屋町	P.19
		・小学校のビオトープを活用した環境保全学習の実施	芦屋町	P.19
		・小学4年生を対象に、自然環境意識を育む学習を実施	岡垣町	P.20
		・研修会の情報発信	香春町	P.20
		・環境学習や各種イベント等による普及啓発活動	香春町	P.20

(2) R6年度のアクションプラン取組状況

NO	アクションプラン項目	取組み実施状況	取組機関	別紙資料
10	豊かな自然と歴史・文化的資源を活かした地域振興	・ 遠賀川流域だより(自然環境、イベント情報)を発行	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.21
		・ 第29回香月・黒川ほたる祭りを開催	北九州市	P.21
		・ 飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」を21回開催	飯塚市	P.21
		・ 遠賀川水源地ポンプ室を巡るウォーキングイベント	中間市	P.22
		・ 宮若市ヒガンバナまつり(当日、天候不良のため中止)	宮若市	P.22
		・ ヒガンバナライトアップ	宮若市	P.22
		・ 河川敷に約500万本のコスモスを植栽	水巻町	P.23
		・ みどりんばあーくにてコスモスまつりを開催	水巻町	P.23
		・ 遠賀川でボート競技大会 おんがレガッタを開催	遠賀町	P.23
		・ 九州オルレ(ウォーキングイベント)を開催(R6は3回)	香春町	P.24
		・ 大任町花公園にて季節の花を植栽	大任町	P.25
		・ 花の開花情報を町HPにて情報発信	大任町	P.25
11	流域における多様な主体の連携	・ 飯塚市内の小学校に環境学習の支援	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.26
		・ 第21回ふくおか水もり自慢！福岡大会を開催	福岡県 県土整備部河川整備課	P.26
		・ 環境保全活動団体交流会を開催	福岡県 宗像・遠賀保健福祉環境事務所	P.27
		・ 森林整備や森林環境教育などの活動を支援	飯塚農林事務所	P.27
		・ 嘉麻市大隈橋付近の遠賀川にてカヌー駅伝大会を開催	飯塚市	P.28
		・ 遠賀川流域フェスタ in飯塚を開催	飯塚市	P.28
		・ 彦山水辺公園にて商工会主催のしじみ祭りを開催	大任町	P.28
12	生態系に関する情報共有	・ 遠賀川流域生態系情報図(googlemap版)をHPにて公開	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.29

(2) R6年度のアクションプラン取組状況

NO	アクションプラン項目	取組み実施状況	取組機関	別紙資料
13	生態系に関する情報発信	・水質情報を「水文水質データベース」にて公表	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.30
		・生物情報を「河川環境データベースHP」にて公表	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.30
		・遠賀川流域生態系NW協議会資料をHPにて公表	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.30
		・福岡県生物多様性戦略2022-2026を県HPに公開	福岡県 環境部自然環境課	P.30
		・ほたるの放流を行い、チラシや市HPにて情報発信した。	北九州市	P.30
		・遠賀川流域だよりを窓口にて配布	直方市	P.30
		・遠賀川水系河川の水質調査を(9月、2月)に実施	飯塚市	P.31
		・穂波川の水質調査を毎月実施	飯塚市	P.31
		・「第3次飯塚市環境基本計画」「飯塚市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」をHP等で情報発信	飯塚市	P.31
		・水巻町環境基本計画をHPに公開	水巻町	P.31
		・公共施設窓口で遠賀川流域だよりを配布	遠賀町	P.31
		・第3次香春町環境基本計画を策定し、HPで公開中	香春町	P.31
14	生態系に関する普及啓発活動	・ふくおか水もり自慢！にて生態系NWの発表を行った	国土交通省 遠賀川河川事務所	P.32
		・小学生向けの体験学習と壁画除幕式を実施	北九州市	P.32
		・飯塚市自然体験プログラム「いいねん！」を21回開催	飯塚市	P.33
		・庄司川にて水生生物観察会を開催	飯塚市	P.33
		・八木山川漁協によるアユについての説明会と稚魚放流(R7年度に変更)	宮若市	P.33
		・自然環境保全監視員による不法投棄の巡視(毎月1回)	嘉麻市	P.33
		・小学4年生を対象に自然環境	岡垣町	P.33
		・サケ稚魚放流に向けた説明会、環境保全啓発活動を実施	遠賀町	P.34
		・サケの稚魚放流会前に清掃活動、環境保全啓発活動を実施	遠賀町	P.34
		・子ども向けの環境学習の一環でしじみの放流を実施	大任町	P.35

(3) 連携・協働アクションプラン: 具体的取組 骨子

- 連携・協働アクションプランの具体的取組は、各WGのこれまでの実績を踏まえた上で、短期(R4～R8)、中長期(R9～)で取組を展開していく。

■各WG(テーマ)における今後の取組(案)

WG (テーマ)	これまでの実績	方針	短期取組	中長期取組
外来生物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・遠賀川一斉清掃と併せたオオキンケイギク駆除 ・外来生物勉強会の開催、Youtubeアーカイブ ・遠賀川の特定外来生物〈オオクチバス編〉遠賀川の外来生物について(R5.1.30) ・特定外来生物オオキンケイギク(R5.5.17) ・特定外来生物スクミリンゴガイ勉強会(R6.10.16) ・H27～R5オオキンケイギク駆除状況マップ ・特定外来生物オオキンケイギク勉強会(R7.5.20) ・外来生物に関する意見照会(被害状況、対策ニーズ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・外来生物に関する意見照会結果より、アライグマ、スクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)の農業被害が多かった ・今後、対策する対象生物の選定、勉強会、検討会の設立、駆除ルール等の検討、駆除効果のアウトプット ・流域住民への普及啓発 ・他部署、産官学民連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象生物の選定 ・先行事例(駆除、利活用)の収集、整理 ・対象生物の勉強会による知識・意識向上 ・関係する機関による外来生物検討会設立、駆除ルール検討 ・駆除効果のアウトプット提示 ・流域住民へのメリット、普及啓発 ・他部署との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・産官学民連携による外来生物駆除、モニタリング、利活用 ・ジャンボタニシの例 駆除: ペットボトルを活用したわなの作成 ・モニタリング: 住民協働による駆除イベント、効果のモニタリング ・利活用: 学校(明治学園)がジャンボタニシたい肥化、研究論文発表 ・新たな観光産業の創出 外来生物の食事 外来生物駆除ツアー

(3)連携・協働アクションプラン: 具体的取組 骨子

WG (テーマ)	これまでの実績	方針	短期取組	中長期取組
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい農作物の事例収集(源流の森メンマ) ・筑豊フェア(R4.9.23)開催 ・エコネット事業による整備、利活用(トヨタ自動車九州環境学習R6.8.4) ・遠賀川源流の森づくり(下草刈りR6.7.21) 	<ul style="list-style-type: none"> ・他部局(農水、観光)の施策に組み込む ・既存イベントへの支援(場所の提供、イベント参加の声掛け等) ・歴史・文化・自然環境散策ルート ・エコネットの点から面へ(新規候補地) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド農作物について、他部局(農水・観光・商工)の施策で組み込めるものはないか意見交換 ・環境に優しい農作物の紹介、イベント支援(河川敷、道の駅、筑豊フェア等) ・遠賀川生物図鑑 ・フットパス等の情報収集、河川敷散歩ルートの設定 ・エコネット新規箇所への展開 新規整備、環境学習(遠賀川生き物図鑑作成等)としての利活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい農作物の生産等の支援 ・環境にやさしい農作物のブランド化の支援 ・歴史・文化・自然環境散策ルート(河川散歩図鑑—中間市フットパスとのコラボ等) ・エコネット地区の利活用(環境学習、農業体験、エコツアー等)
社会環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ふくおか水もり自慢！(R4.12.4)で生態系NWの取組を口頭発表による普及啓発 ・エコスタいいづか(R5.2.11)で生態系NW、エコロジカルネットワーク、目尾水辺の里の活動をブース出展、パネル展示により普及啓発 ・外来生物勉強会の内容をYoutubeにてアーカイブ化 ・エコサークルおんががわ発足(R6.11) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系情報図の活用、SNSで発信できるもの ・講師の派遣(外来生物勉強会;福岡県自然環境課、保健環境研究所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを利用した情報発信事例収集整理、仕組みづくり ・既存イベントにおける情報発信、普及啓発 ・ロゴマーク検討 ・各勉強会の内容はYoutubeにてアーカイブ化、普及啓発 ・WEBアンケートによる実態把握、普及啓発活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な主体の連携のための基本ツールの作成と活用(エコサークルおんががわ)地域住民・地元企業との連携 ・多様な主体が活動しやすい仕組みづくり(エコサークルおんががわ)活動団体の活動情報共有システムの構築

(3)連携・協働アクションプラン:外来生物対策

○ 各機関においてオオキンケイギク等外来生物の生態、駆除方法等について普及啓発、駆除を行っている

外来生物名	項目	内容	機関
オオキンケイギク	普及啓発	外来種防除リーフレットをHPに公開	福岡県環境部
		オオキンケイギク等の駆除等についてHPに掲載	飯塚市
	駆除	河川工事、維持管理時に駆除	国土交通省遠賀川河川事務所
		道路巡視時に県管理道路で随時駆除	田川県土整備事務所
		春の遠賀川一斉清掃時に駆除予定だった	嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所
		職員が町内に繁殖しているオオキンケイギクを駆除	水巻町
		オオキンケイギク駆除	岡垣町
		定期的にオオキンケイギクの分布状況の確認・駆除	添田町
		オオキンケイギクの駆除	糸田町
		不法投棄等職員の巡視によりオオキンケイギク等外来生物分布状況の把握や駆除	大任町
		宮田工場周辺でオオキンケイギク駆除を行った	トヨタ自動車九州
アライグマ	駆除	福岡県アライグマ防除実施計画に基づきアライグマの防除	福岡県環境部
		外来生物(アライグマ等)捕獲・駆除のため、市民に罠を貸し出し	嘉麻市
その他外来生物	普及啓発	外来生物(セアカゴケグモ、ツマアカスズメバチ)についてHPで情報発信	直方市
		外来生物法や市内で確認されている特定外来生物をHP上で発信	中間市
		遠賀町役場への職場体験学習の中学生に生物多様性ミニ教室	遠賀町
		外来生物の情報発信(HP掲載、チラシ配架等)	香春町
	駆除	外来生物(ミシシippアカミミガメ・アメリカザリガニ)の駆除	遠賀町

(3) 連携・協働アクションプラン: 外来生物対策(R7取組速報)

- 令和7年5月20日、NPO団体、企業、行政機関を対象にオオキンケイギクの生態、駆除方法等について勉強会を実施、遠賀川一斉清掃と併せた駆除を促進

遠賀川流域生態系ネットワーク形成推進協議会

外来生物勉強会

～オオキンケイギクの駆除について～

オオキンケイギク
の駆除について



国土交通省 遠賀川河川事務所 Youtube

日程：R7年5月20日(火)

時間：15:00～16:00

会場：遠賀川地域防災施設

「遠賀川水辺館」2F会議室

【住所】直方市溝堀1丁目1-1

問い合わせ：エコサークルおんががわ事務局

akatsuka@kensetsukankyo.co.jp

※対面での出席を基本としますが、
WEB会議を併用します。

お申込みはコチラ⇒ Microsoft Forms

<https://forms.office.com/r/XEBc1XT09P>



(3)連携・協働アクションプラン:自然環境 福岡県ワンヘルス認証

○ 福岡県ではワンヘルスに取り組んでおり生態系ネットワークの取組と連携・協働できると考えられる

福岡県ワンヘルス (6つの基本方針)

01.人獣共通感染症対策

02.薬剤耐性菌対策

03.環境保護

04.人と動物の
共生社会づくり

05.健康づくり

06.環境と人と動物の
良い関係づくり

◆福岡県ワンヘルス方針内容

遠賀川生態系ネットワーク形成推進
アクションプランの取組内容

◆多様な生き物のすみ分けを保つ

外来生物の駆除

里地里山におけるネットワークの形成

◆適正飼育で人と動物の関係を築く

外来生物の駆除

生態系に関する情報共有・情報発信

◆動物・環境のつながりで健康をつくる

河川とその周辺の縦断的横断的連続性の保全・再生

◆安全な食と健全な環境が健康を支える

人の営みと自然が調和した農地環境・森林環境の保全再生



推進決議 済	直方市、北九州市、宮若市、岡垣町、芦屋町	「ワンヘルスの推進に関する決議」 福岡県ワンヘルス推進行動計画に連携 協力することや住民へのワンヘルス周知 に努め、理解をうながし、その活動に対し て必要な支援を行うこと
推進宣言 済	直方市、北九州市、宮若市、嘉麻市、添田町、遠賀町、 岡垣町、飯塚市、中間市、水巻町、芦屋町、鞍手町、 田川市	

(3)連携・協働アクションプラン:自然環境 福岡県ワンヘルス認証

○ 遠賀川流域市町村の推進決議は以下のとおり

自治体	決議内容
直方市	<p>1 ワンヘルス実践(人と動物と環境の健康を一体的に守るための6つの課題への取組)の基本方針を具体化するための県実行計画策定に連携協力すること。</p> <p>2 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行うこと。</p>
北九州市	<p>1. 新型コロナウイルス感染症については動物由来の可能性が示唆されており、アジア各国、九州各県、大学等が連携して、人獣共通感染症や薬剤耐性対策を行う「(仮称)アジア新興・人獣共通感染症センター」の設置は、新型コロナウイルスなどの感染症対策を進めていく上でも大変有意義であるため、本市への立地について福岡県に対し、国等への働きかけの強化を強く要請するとともに、福岡県による同センターの誘致に関する取組に対し、関係機関とも連携を図り最大限協力すること。</p> <p>2. ワンヘルス実践(人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つの課題への取組)の基本方針を具体化する福岡県行動計画に連携協力すること。</p> <p>3.市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行うこと。</p>
宮若市	<p>1. ワンヘルス実践(人と動物と環境の健康を一体的に守るための6つの課題への取組)の基本方針を具体化する福岡県行動計画に連携協力します。</p> <p>2. 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。</p>
芦屋町	<p>1. 「福岡県ワンヘルス推進基本条例」の基本方針を具現化する「福岡県行動計画」に連携協力すること。</p> <p>2. 町民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行うこと。</p>
岡垣町	<p>1 ワンヘルス実践の基本方針を具体化する福岡県ワンヘルス推進行動計画に連携・協力するとともに、ワンヘルス実践施策を推進します。</p> <p>2 町民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。</p>

(3) 連携・協働アクションプラン: 自然環境 エコロジカルネットワーク再生

○ 遠賀川エコロジカルネットワーク再生事業（河川と水田水路の連続性確保）箇所において環境学習を実施



金生地区エコネット改良箇所

トヨタ自動車九州環境学習

令和6年8月4日

金生地区においてトヨタ自動車九州主催の環境学習を実施した。

エコネット改良箇所環境学習(R7取組速報)

令和7年5月25日

金生地区において農業従事者と清掃活動後、環境学習会を実施した。



令和6年8月4日

環境学習



令和7年5月25日

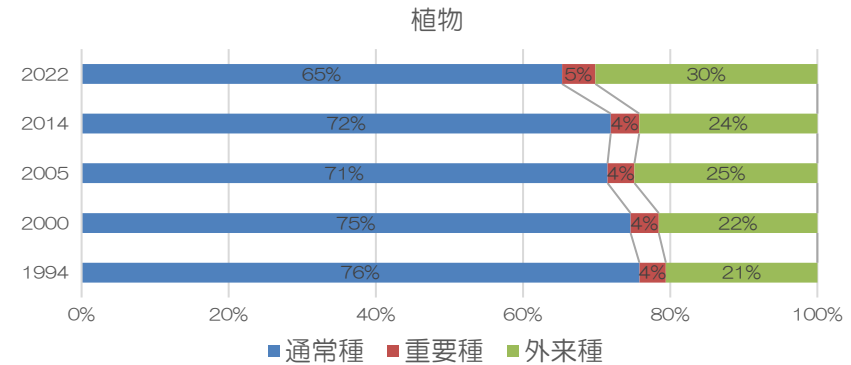
環境学習

(3) 連携・協働アクションプラン: 社会環境 エコサークルおんががわ

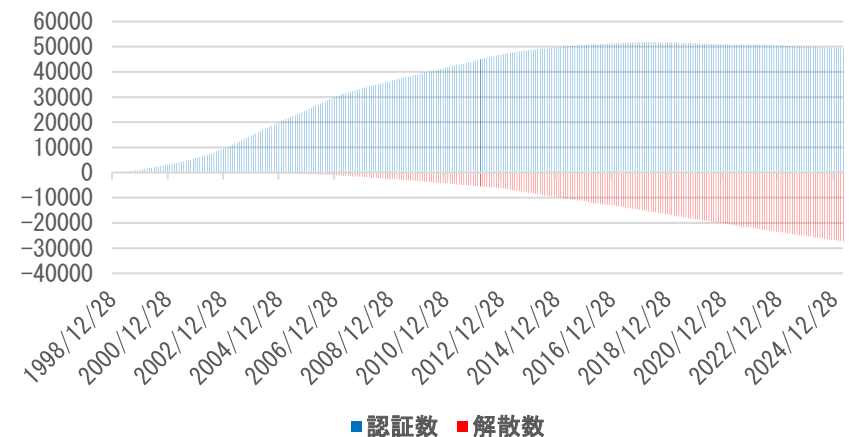
- 外来生物は繁殖力が大きいため、一度入ってくると一気に生息範囲が広がる。
- 川沿いには、日常のごみのポイ捨てだけでなく、家電用品の不法投棄もある。
- 2017年にNPOの認証が頭打ちとなる一方で、年々NPO団体の解散数が増えている。
運営をする上での課題として、人材不足や後継者不足が挙げられる。



オオキンケイギク



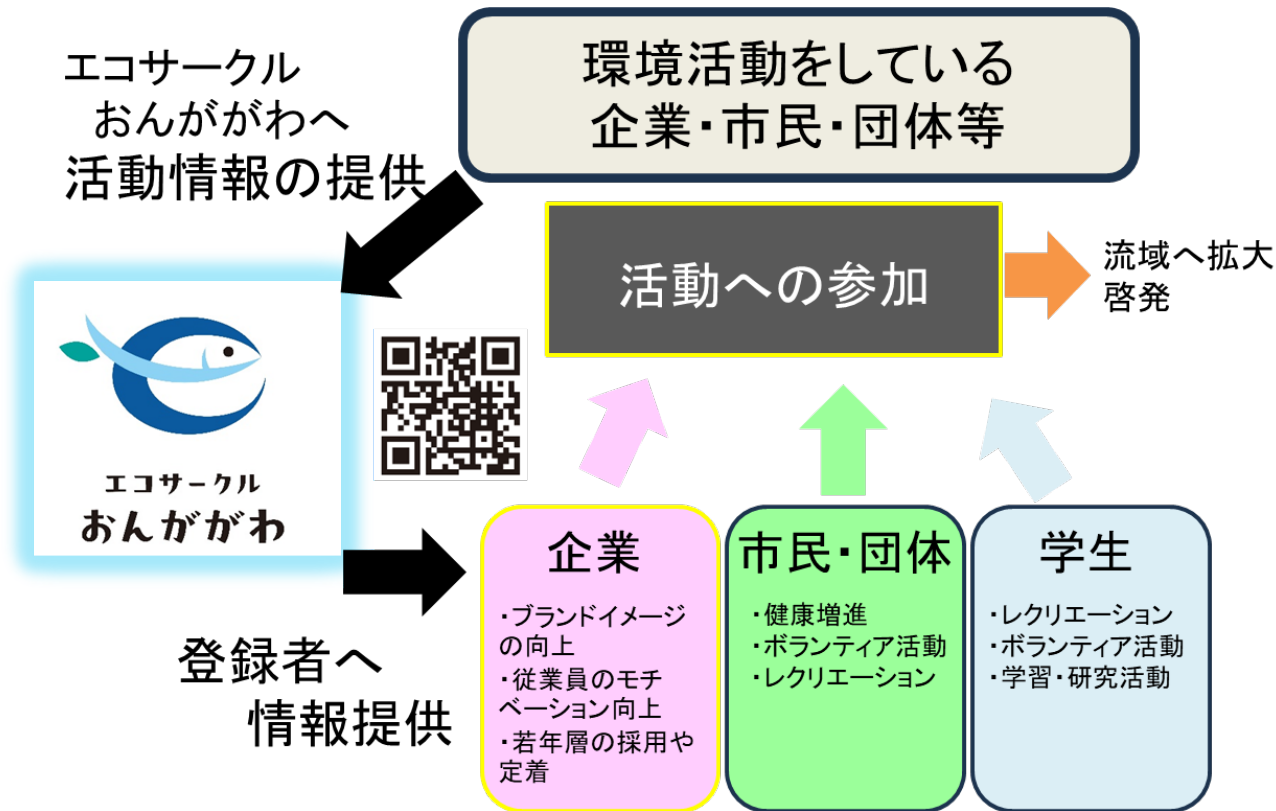
特定非営利活動法人の認定数と解散数の推移



出典: -特定非営利活動法人の活動分野について(2025年03月31日現在)
(<https://www.npo-homepage.go.jp/about/toukei-info/ninshou-bunyabetsu>)

(3)連携・協働アクションプラン:社会環境 エコサークルおんががわ

- 環境保全・再生には、遠賀川流域一体となって対応していく必要がある。
- 令和6年11月に環境サポーター制度「エコサークルおんががわ」を創設し、流域の皆様が活動しやすく、その活動が流域に広がる取組を行っている。



- ①活動予定の閲覧・登録、②活動報告の閲覧、登録、③ボランティア証明書の申請 等が可能です。
- 閲覧はどなたでもできます。
- 予定と報告の登録、ボランティア証明書の申請はサポーター登録が必要です。
(サポーター登録は3分程度でできます。)
- 趣旨に賛同する方であれば、どなたでも登録可能です。



(3)連携・協働アクションプラン:社会環境 エコサークルおんががわ

○「エコサークルおんががわ」には45の団体・企業・自治体と個人10人が登録済み。
(R7.7.7現在)

「エコサークルおんががわ」サポーター一覧 ※エコサークルおんががわHPより

No.	区分	名称(団体名・企業名・機関名)	所在地
1	NPO・団体	Good News	佐賀県鳥栖市
2	NPO・団体	(一社)北部九州河川利用協会 飯塚分室	飯塚市
3	NPO・団体	応用生態工学会福岡	福岡市
4	NPO・団体	一般社団法人mixiam	直方市
5	NPO・団体	生き物の未来を守り隊	北九州市
6	NPO・団体	のおがたわくわく実行委員会	直方市
7	NPO・団体	KSC ~Keep Smile Connect~	嘉麻市
8	NPO・団体	田川ふるさと川づくり交流会	田川市
9	NPO・団体	九州工業大学大学院建設社会工学系環境デザイン研究室(伊東啓太郎研究室)	北九州市
10	NPO・団体	遠賀川みらい会議	直方市
11	NPO・団体	NPO法人遠賀川流域住民	飯塚市
12	NPO・団体	飯塚商工会議所	飯塚市
13	NPO・団体	黒丸むらおこしの会	宮若市
14	NPO・団体	飯塚商工会議所女性会	飯塚市
15	NPO・団体	飯塚川づきあい交流会	飯塚市
16	企業	株式会社 もち吉	直方市
17	企業	第一環境株式会社九州・沖縄支店	福岡市
18	企業	株式会社 建設環境研究所	福岡市
19	企業	西日本技術開発株式会社	福岡市
20	企業	江藤測量設計株式会社	飯塚市
21	企業	旭測量設計株式会社	北九州市
22	企業	興建測量設計株式会社	直方市
23	企業	石橋開発株式会社	北九州市
24	企業	株式会社九州測量開発	飯塚市
25	企業	株式会社前田組	飯塚市
26	企業	日本工営株式会社	福岡市
27	企業	株式会社英建設	小竹町
28	企業	株式会社シーアンドイー	直方市
29	企業	株式会社大功	飯塚市
30	企業	株式会社永大開発コンサルタント	飯塚市
31	企業	株式会社九州測量設計	北九州市
32	企業	マサキ測量設計株式会社	直方市
33	企業	村井測量設計株式会社	北九州市
34	企業	株式会社第一設計コンサルタント	北九州市
35	企業	日本航測株式会社	飯塚市
36	企業	株式会社東京建設コンサルタント 九州支社	福岡市
37	企業	直方ガス株式会社	直方市
38	企業	三交電気工事株式会社	福岡市
39	企業	田丸造園建設株式会社	直方市
40	企業	東芝Eiコントロールシステム株式会社 九州事業所	鞍手町
41	自治体	国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所	直方市
42	自治体	直方市上下水道・環境部環境政策課	直方市
43	自治体	福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	飯塚市

中島火入れ作業



地域住民の参加

学生のボランティア活動



学生の参加

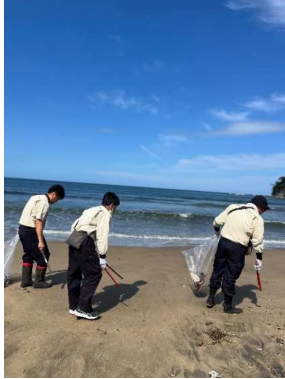
(3)連携・協働アクションプラン:社会環境 エコサークルおんががわ

【企業の取組事例】

時期：令和6年9月29日

サポーター名：第一環境株式会社九州・沖縄支店（福岡市）

内容：芦屋海岸クリーンキャンペーンに参加し、地域美化と環境保全に取り組んだ。



【地域住民の取組事例】

時期：令和7年3月9日

内容：樹林化を抑制し、ヨシ原・オギ原の再生を促すことを目的に中島での火入れを実施している。

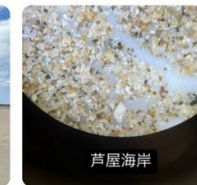
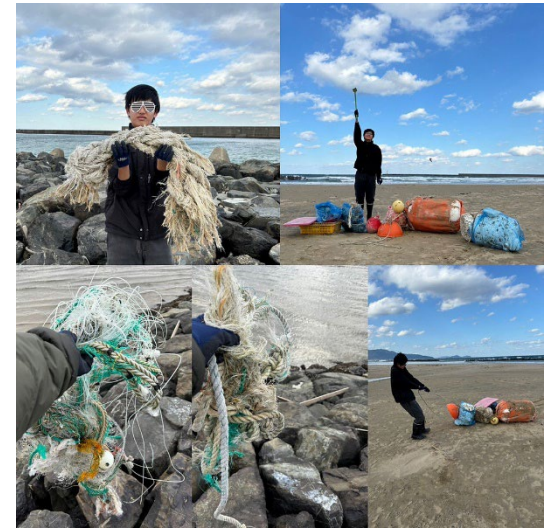


【学生の取組事例】

時期：令和7年1月ほか

サポーター名：生き物の未来を守り隊

内容：芦屋海浜公園や芦屋海岸岩場の漂着ごみ回収等の清掃活動や砂の鉱物の調査を定期的に行っている。



(3) 連携・協働アクションプラン: 社会環境 エコサークルおんががわ

- 遠賀川一斉清掃や中島清掃活動を活動予定を掲載した結果、参加者(企業、団体等)が増えた。今後も活動予定を周知することにより行政や団体との連携・協働により、さらなる相乗効果が期待される。

■ 直方市の遠賀川一斉清掃

 エコサークルおんががわ

Home サボーター一覧 サボーター

春の遠賀川一斉清掃～ゴミゼロで笑顔の遠賀川～

5月11日(日) | 遠賀川流域



春の遠賀川一斉清掃
Spring cleanup of the Onaga River Basin

遠賀川を、みんな

日時・場所

2025年5月11日 0:00 - 2025年6月10日 23:59
遠賀川流域

活動について

毎年5月30日を「遠賀川ゴミゼロの日」として、この日はさむ5月11日～6月10日まで「春の遠賀川一斉清掃」を遠賀川流域各地で実施しています。
詳細はチラシをご覧ください。

■ 中島清掃活動

中島自然再生協議会 中島清掃活動 (R7年3月)

3月28日(金) | 中間市
中島の定期清掃をします。



中島のゴミを一緒に拾いませんか？



日時・場所

2025年3月28日 9:00 - 9:30
中間市, 日本, 〒809-0004 福岡県中間市下大隈

活動について

エコサークルホームページ(活動予定)
(<https://www.ongaeco.org/event-list->)

(3)連携・協働アクションプラン:社会環境 エコサークルおんががわ

- 直方市では環境基本計画にある、活動主体の多様化の促進「2. 市民、学校、企業などの交流促進」に、エコサークルおんががわを活用。
- 春の遠賀川一斉清掃で事業者へサポーター登録推進を実施。

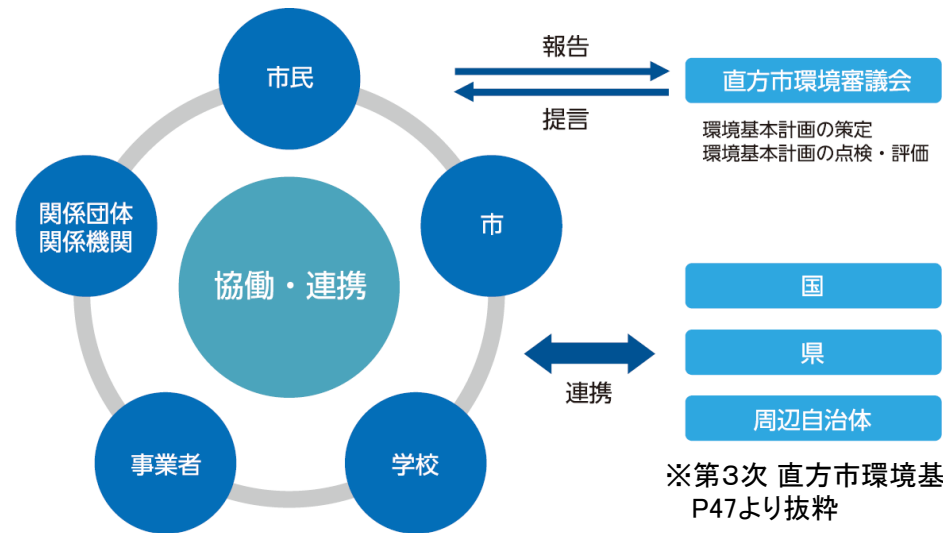


2. 市民、学校、企業などの交流促進

地域活動を牽引する人材の高齢化など、地域活動の維持が重要な課題となっています。市民、企業、環境団体、学校、行政など各主体の交流を促進し、相互に関わることで場面に応じてそれぞれが連携できる体制づくりを促します。

※第3次 直方市環境基本計画P42より抜粋

推進体制



ボランティア活動参加証明書について

企業等でボランティア活動参加証明書の発行を希望される方は、国土交通省遠賀川河川事務所の「[エコサークルおんががわ](#)」のサポーター登録※1が必要となります。

★参加証明書申請期間

令和7年6月2日(月)～令和7年6月13日(金)まで

春の遠賀川一斉清掃でのサポーター登録推進(直方市HPより)

(4) 令和7年度アクションプラン取組状況の報告について

○ R7年度以降、各関係機関のアクションプラン取組状況の報告は、「エコサークルおんががわ」の枠組みの中で実施していくためご協力をお願いしたい。

各関係機関

サポーター登録後、
エコサークルおんががわへ
取組状況を報告



とりまとめ

作業部会・協議会

ホームページ

URL <http://www.ongaeco.org>



サポーター参加登録方法

遠賀川流域環境サポーターへの登録は簡単。
「エコサークルおんががわ」のホームページからご登録ください。

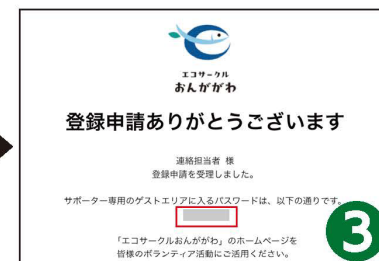
トップページの「登録申請する」ボタンをクリックしてください。



登録フォームが開きますので、必要事項を入力して「送信」ボタンをクリックしてください。



登録したメールアドレス宛に、自動返信メールが届きます。届かない場合は迷惑メールフォルダを確認し、そこにも届いていなければ再申請するかトップページ最下部の「お問合せ」からご連絡ください。



サポーター専用の「ゲストエリア」を開きます。トップ画面の「ゲストエリア(サポーター専用)」をクリックしてください。



自動返信メールに「ゲストエリア」用のパスワードが記載されていますので、入力しログインしてください。



「ゲストエリア」から活動予定の登録や活動記録の報告、ボランティア証明書の申請、公式ロゴマークのダウンロードなどが行えます。

